

研究課題名	マラセチア抗原コンポーネントを用いた汗アレルギー診断法の検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 高萩 俊輔
研究期間	2021年6月14日(倫理委員会承認後)～2026年3月31日
対象者	2017年4月から2021年3月の間に、広島大学病院皮膚科でアトピー性皮膚炎またはコリン性蕁麻疹による治療を受けられた患者さんを対象とします。
意義・目的	汗アレルギー診断はアトピー性皮膚炎やコリン性蕁麻疹などの疾患の病態理解および治療を行うために重要ですが、一般臨床で実施される汗アレルギー検査はありません。これらの疾患の血清中には本研究室で同定したマラセチア菌が分泌する主要汗抗原に反応するIgE抗体が検出されます。本研究ではこの主要汗抗原を使って臨床検査で特異的IgE抗体が検出可能かどうかを検討します。この研究を行うことで現在広く行われている血清を用いた臨床検査法で汗アレルギーの検査が実施できるようになると期待されます。
方法	検査のために取得し保存してある血清、および診断録(カルテ)情報を用いて、臨床検査法の精度解析を行います。 カルテから転記する内容は、年齢、性別、診断名、血算、LDH、TARC、総IgE値、特異的IgE抗体価、CEA、ヒスタミン遊離試験結果、発汗試験結果、病歴、合併症、既往歴です。個人が特定出来る情報は転記しません。 サーモフィッシャーダイアグノスティック株式会社と共同で研究します。サーモフィッシャーダイアグノスティック株式会社に個人が特定できる情報を削除し、個人情報加工した血清を提供し、血清中の特異的IgEを測定します。その結果と収集した情報を用いて、広島大学(研究責任者高萩俊介)が解析します。
共同研究機関	サーモフィッシャーダイアグノスティック株式会社 朝倉 奈津子
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 高萩 俊輔
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。なお、本研究で用いた試料・情報は将来計画・実施される研究に非常に貴重なものとなる可能性があります。将来計画・実施される研究に用いる場合は、改めて倫理審査委員会で審査を受け承認を得た上で使用させていただきます。 研究に試料・情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 Tel: 082-257-5237 広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 石井 香